

バストス週報

第二百九十八号

昭和三十一年十二月廿二日 発行

DIRETOR KOITI MORI

REDATOR SHION ODA

RUA PRES. VARGAS 188 C. P. 112

BASTOS C. P.

代 一ケ年 804-

年暮るる

ひとさまさま、得意失意それそれの思いをこめて、奔流のように年の瀬波は押しながれてゆく、年末大賣出しで一もうけせんと腕に力をかけて居る商人、年中無休の社員、土地賣りからエスホルタへ飛躍中の日の出びと、日本語の先生、さるお役所の課長、隠居と、さまざまな職業、階級の人々の集って居るサポテンという句会では、職業意識を捨てて去る夜忘年会を聞いた。当日の作品から歳末風景を拾いとびて、彼らが何を感ぜ、何をよみとろしとしてみたかきさぐって見よう。

卒業 (アラジールでは大ていの学校の卒業式は十二月中旬行はれる)

○ 高笑いで卒業にもれし子よ 枯木
○ 卒業の服仕立てし落葉す 秋扇

の二句が点を稼いだ、つらく思ひみるに前者の高笑いは平常の行蹟なるや、その日の行動なるや、わかりかねる点が難かである、それには比し後者は、せつなく卒業の服まで作ったが、いよ／＼発表となつたら落葉だったという、あり相な一片の風物詩的な詠瓜が面白い、卒業の時わさ／＼男子なら背広、女子なら夜会服を作らせるのも日本とちがう点、卒業という歳末のあわただしさを感ずるのもアラジールの風景であろうか。

○ 煤拂いすみれ天井に筵一片 菊子
○ 煤拂いアラジール筵のもろいこと 紀南子
○ なに事も妻が指図し煤拂い 春歩
○ それぞれ何物かを見、何事か感ずるはい
○ 動かせば狂うダンスや煤拂い 枯木
○ 現実性と面白味には、かなわぬようだ
○ 煤拂いは日本人がアラジールへもちこんだ
○ 季節である、正月を迎へんと、たんねんに掃掃をする一せ達。

忘年会などもその一つだが、日本人式な感情だけであるまいが、一年の働きたりヒリヒリを打ってしめくくりをしようとする机帳面さも帳簿の上だけでなく、内生活即ち心の中でも一衣しめくくりをつけぬと気のすぬぬのも面白い
○ 忘年会の窓辺に忘れ紙にあり 系春

Alfaiataria Imperial

訪問者は折目正しいマルヤマの服で...



丸山洋服店

健康美はわかぜとより

日本のわかもとけ

胃腸細胞の根本強

化薬であります

エレクトロシウム・アツシユ
ニ菌とアスベルギルス
菌並に薬用
酵母の全成分
が天然活性の
状態
薬となつて居る



伯國總代理店 理市バウリス夕製薬会社
社長 中久保 益太郎

バストス地方販売者
ささき 薬局 イリネウ 薬局
イタガキ 薬局 にかわ 薬局

我が歳も忘れがちな年忘れ
○ 妻と子どもの小さな喜や年忘れ
○ 黒板の文字書き終り年忘れ 眠
○ 年惜しむささきいな声の人の中、水仙子
○ 年惜しむ事多ければ思ひ出も 奇春
○ ああ、今年もいよ／＼これをおしまいか
○ という感傷である、ソロバンを弾き下ら
○ 或はシネマ帰りの途々、多少の感慨もあ
○ ろう若、後者は何か致べたい心情がオセ
○ 文字に制約されて半分しか云へないものと
○ かーさ、前者はわが店頭をすきゆく、雑
○ 念にかかわりのないハシヤいた産、若い
○ 娘とか女といわす、きれいな声といった
○ のがミソである、佳句

歳末

いよ／＼年の暮の気合濃厚である。
 ○年の暮なほ五福にあまる程事あり
 ○歳末の丈に秘めおく小買物
 一般的に言ってもそうだが、フラジルの御多聞にもれず不景気で面白くない事だ。政治方面もコタ／＼がーグき或最合などというおっかない非常時態勢である。養鶏もいけない。いつかわれ必するといわれていた養鶏の行きつまり、勿論対策は講ぜられては居るが、何となく年末の表情はくらくらい。バストスへ企業移氏中島氏一党が到着した。忽ち句材と成る。企業移氏着く歳末の雨降る。

除夜の鐘

○除夜の鐘六十七よ左様なり 菊子
 ○除夜の鐘或最令と云ふ所に 秋扇
 除夜の鐘は日本なら、さしつかめお寺からだがフラジルではイヌレージャの鐘がなり。工場からビッドがなり、農村ではピストルや花火で景氣をつける。
 年暮るるの感慨。除夜の鐘が最高潮であらう。
 ○除夜の鐘カンカン花火ホーンホーン 紀南子
 音まできかせるのもりだろが、忘年会などというものは多少アルコイルも用いるので時々イカモノもとび出す次第もある。
 ○除夜の鐘腰落つけの飲むとせん キナコ
 ○除夜の鐘さきさきツクツク風呂に入らり 北眠
 旧債をふりきったような安心と哀調があつて面白い。
 ○ラジオより乱打の除夜の鐘はゆし
 此れらの中にナタールの句が一つもないのはどういふものだろう。歳末風物の中に忘れてはならぬものなのだが。



ナタールについて

エミリーリアさんと回答

問「只今あなたの方のような伝道婦は何人居られるのですか」
 答「九人です。」
 問「本部は何という名称ですか」
 答「サンフランシスコ伝道会と申して居ります。」
 問「エスタシオン・ジャラガリーですか」
 答「そうです。」
 問「ここは本部があつて、只今十四人学生が居りますか」
 答「何学年で卒業するのですか」
 問「何年と定められて居りますか」
 答「三年、人もあり四年かかる人もあり」

Sapataria Hayakawa



ナタール・年末・年始の御贈答に適當
 紳士用 カンムルソの靴
 やわらかで はき心地万点
 婦人方には チツホ・トマラケカイ
 目のさめるような美しさ
 目下大流行の先端
 小供用のクツ いろいろ

早川靴店

Debulhador de Milho

最新式脱穀機 (出張いたします)
 ミーリヨ 脱粒
 キレーラ・大豆
 其の他豆類一坊
 脱粒脱穀の御用命に應じます
 何卒御利用下さる様願ひ申し上げます
 カスカッタ區入口五組
 石田 巳一
 (市街地より四キロ)

問「日系だけですか、もとドイツ系の婦人が居らるのですか」
 答「その方は他へ移られました、やはり生活上の習慣や言葉や食物や色々都合がございまして、日系は日系ばかりの方が、うまく行くようになります」
 問「ハばかりですか」
 答「そうです」
 問「レイラ(危さん)なんですか」
 答「服装は白の上衣、黒のサィアですが、やはりフレイラの着物を着たいわけが同じです。フレイラですと色々な仕事があり、見院とか養老院とかに仕事をすると色々です。私の方は主に伝道(四頁へ)」

CASA MAEYAMA



ナタールとお正月の清涼飲料水

マルカ (アンタルチツカ
ラブーラマ)

セルベージヤ・ゲラナー

シヤロツペ アンタルチツカ

もう
ご用意な
おしれた
御用命次第
御達いた
います

日本品の安いこと驚くばかり

コンブ・スルメ・カズノコ

寒天・ワカメ・ノリ

沃山入荷

おしいりオスラン米が入荷いたしました

日本の水田米の味・御用命御まう致します

本年は福引券の代りに

おねだんの方でやり

勉強申上ります

前山商店

前山商店は何故安いのか？

答 大量仕入でクストが安・ついている事
お客様が多くてドンドン品がはけるから
いわゆる ハツリ主義一点でゆける事

役員に御願ひ

別稿バストス病院基金募集の爲り一月
二、三兩日「藝能の夕し」を催すにつき、左
記の方々に御骨折願うこととなりました。

- 勘定方 前山、三野、上西 各位
- 受附 重道、藤原 各位
- 舞台 本田、三次、湯井、石橋、坂本 各位
- 古谷、西川 各位
- 場内接待 崎田、浅原、浦、GI岩田、川吉田 各位
- 町入江、川大野、 各位

右役員方は、一々本人より御承認を得る暇が
ありませんので、此の「お願ひ」を以て勝
手ながら御承諾下さい。

○ 十二月三十日 午二時入時より右役員方、会
場整備の爲め全員御出役を願致します

十二月二十四日
バストス連合日本人会長
谷口 章

(高階管長の御ことば) つらき

朝夕猥下の御警咳に接しました。いよく御
退伯の時御目にかかりました節、左の如き御
伝言を賜はつたので御つたえ申上ります

各地の同業門信者の方々の御協力と御もてな
しに深く感謝している旨

曹洞宗本別院建立地として聖市ヒラガロン
区に三千平方米の土地を寄進した人がある。宮
城県人で伊藤栄一氏という方

何れ近い将来別院建立完成の晩は、再び渡伯
して皆様とも御目にかゝることであろうが、その節
は又よろしく御援助を賜はり度い、入佛式
の再渡伯を願っている。

尚又、来年度は日本より大木より適當の希
教師を選定して伯國に送ることとなるであろう
各地希教に参つた時は、よろしく御世話を願ひ

大伴右の様な御言葉で、直接菅原よ、とら
か此の上とも世話をたのむと私におおせり此
ました時は、たまた有難く感涙に咽ぶばかりで
ありません。つらき御願ひに不肖既

に老筆にてお役には立ちませんが、猥下再渡
伯という大希望に再会できます様、謹んで皆
様と共に御待する次第であります。

正月二日三日

十九時開場

バストス病院基金募集

藝能

の

フラジールの名浪曲家 花中軒水月師
特別口演 正直車夫 前後二席

河内山宗俊 前席二席

会場
バストス産業会館

主催 バストス連合日本人會
(入場料大人十五針、子供十針)

バストスひばり楽団新作發表

バストス舞踊愛好家新作舞踊發表

歌及音楽教回
教回

各 区 長 さん 方、
御 願 い

此の年末に決算報告書作成致しませ
るので、会費未収の区は至急御持参下
さる様願ひ申す

バストス連合日本人会
会計 三 野 善一

一週一言

バストス佛教会の結束 2

一週一言が二言になって申わけない
先週バストス佛教会は意見対立の爲め
に、幹部がしっくりいかない、その原因
を一步つづつ二人で書いて見ようと思
ひで見したが、考へる道もなぐ、本論の要
旨は幹部の反省を促す事が主であつて
内紛の真相をあはさ立てるの目的では
ない。去る十一月中旬青年團の招きで未
植された大谷暢慶師は或る人にこんなこ
とを言はれたそうである。御本尊など
もつたい振るが、お釈迦さんの姿を紙に印
刷したものに過ぎない。吾々の信仰は紙
に印刷したお釈迦さんではなく、御
姿を通じて遠く彼方にある佛の精神に結
ばつたおねほならない。

それ故、仏教会の内紛にはたのまれ
も口を籍さず、知らん顔をしてバラナ
帰つてしまわれた。傑僧の態度といふ
い、バストス佛教会の内紛の如きは、よ
その口入れで、なりを直すというよう
性質のものではない。当事者たちが胸に
手をあせてお互に反省しあへば直ちに解
ける程度のものである。
自分は何が落度はなかつたか、と反省す
べきである。己の非を認めないが、宗教
会内では他人の非を攻めてはいけな
他人の非を己の非として一身に負う
位の崇高な仏心が欲しい。その位の仏心
がなくして指導者などといえるものが、そ
んな人がナムアミタツを百遍千遍とな
えたとして、アアの羽音と一報、ねむけ以外
の何物でもない。
私は仏教信者でもなく会員でもないが
友人先輩がその仏教会の内へ世俗にもま
れなホリチコをもちこんで、アアアア
つて居る様態を見ると、いかにも平気
では居られない。そこでいささか暴言並
みな言葉を並べて反省を促した次第であ
る。仏教会の結束、この精神さえあれば
明日にでも結束できる。
結束できないうで、いささかモク
活れは居る程、物策であるはかりかなく
仏教の権威にさそをつける事だ。(宗音)

カーザ スギ

Casa Suqui

杉 商店は ナタール
年末大売出し最中です
杉 商店 の品物は
太物 洋服 靴 帽子 靴
洋傘 小間物 雑貨

一つ一つ
新型で
品質がよくて
おまけに
値段が安い

三柏子
そろって
居ります

どうも一度御来店の上
お手に
とつて
中ため
し下さい

年内特価提供
アテマル街・角

杉 商 店



Relojaria Takata ofrecer Novidade de lentes

高田時計店提供
不思議なメガネ



Espekhado Gradient
淡色のサングラスですが
不思議なことには、本人
は、むしろがよく見えるが
相手の人は、このメガネの
主の眼がだれだか判りませ
ん。魔法のメガネ

最も新型のメガネのフチ

「オメガ」印 腕時計・腕輪

真珠のクビカサリ

フレゼンテ によいものが
沢山ございます

年内特に勉強いたします

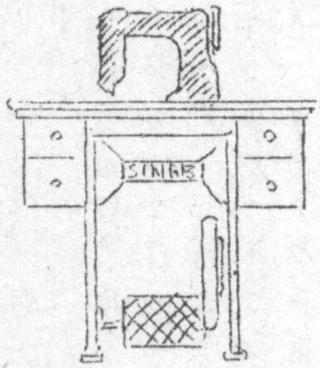
ホントホオニスス前

高田時計店

Casa Taroda Oferece : Maquina de Costura "Singer"

PERMATOX

ペルマトックス



シンガーみしん

PRECIO ESPECIAL CR. \$ 9.630.-
S/ENTRADA CR. \$ 2.630.-
S/MENSAL 10 PAGAMENTO 700.-

ペルマトックス (独乙製)

一ガロン入 二五〇針也

此のキントを倍の水にのぼして
かべにおぬり下さい

バラツク、蚊、蟻、モスキト

家の中の害虫はバク、と

倒れ、実にホガラかな、サ

ワヤかな室になります。

バラツク、蚊、蟻、モスキト

文化的とは申されません

ナタール 年末 御用品

日本のお正月用品 御進物

年内は特別にお値段を一段とサービス致します

太郎田商店

アテマル パーロス 街

戦後の日本教育は
どのようにに再建されたか

邦正美氏にきく日本の
再教育問題(十一月十八日)

4

邦「大学の先生だから」といって必しも教育
家とはいへません。寧ろ教育家と称するもの
は小学校、中学校、高等学校迄で、真に
國民の教育を担当するのは高校以内です。
寧ろ私も教育家になる資格はもって居るの
ですが色々の都合で職責を果して居りませぬ
日本の教育制度が歎前にかに石化されたも
のであるという点について、一寸ふれて見ますと
明治初年の鉄道馬車が世の進歩とした汽
車にかわり、その汽車も石炭車時代から電気
汽罐車にかわつたように、明治時代の文明は
次第に改良進歩をとり、あつちのものが非
常に進化をとげたのです。洋服の型も次
々とかわり、女のヒサシ髪も、今やパーマボネチに
なる。あらゆるものは日本化され日々進歩發
展をとげたのですが、日本教育の制度と精
神は、どうであつたか

これは実に古き蒼然たるもので、教育教
諭以来未だ少しも変つていない。帝大出の
のは月給六十五円、早稲田とか他の私大だ
と五十五円という風にオベツをつけて居た。
官尊民卑の思想が蟠居し、同じ帝大を出て
も、勤め先が官公衛と民間では又取扱いが
ちがうという有様で、私なども役人になればよか
つたと校度も思つたことがあります。要する
に教育制度は内外共に不変で、古い体
態のままであつた。文部省という枠外
がせの中から取りのこされていた體があつた
官立に對して私立学校もあり教育の自由
を看板にいっ、るものもあつたが、國民全体
の教育は例からすれば微々たるものであつた
此の劃一教育の弊という、か、教育制度
の陳腐というが、こつこつとも日本敗戦の
一因をなすことが、多郷者があつたと云ふ人もある
位であります
戦後に於ける日本教育の改革は、實に目
ざましいもので、國民はひとしく、あつと一變し
たものであつた。それは、あまりにも旧體勢力
と對立的であつたばかりでなく、一人一人に之
を改革したかうであらうと思はれます。
老人たちは、ゆきすぎであるとして新教育法

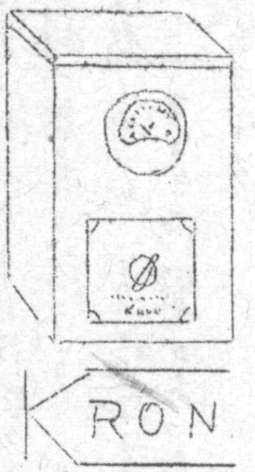
を批難した。何政ヒナンするかという
 と何れも自分達の頭を標準とするから
 思つていゝ位です。
 新カナツカイは、も日本ではもう
 此があたり前となつて居ります。學と
 いう字を今は「考」と書く漢字制限と
 新字劃の同題も今は、消化されてい
 づつゝいる。ひらかなさ先にいへん
 カタカナをあとにするにても小言を
 いう人があつた。もうしなすけれ
 ぬといふ考え方、迷はれすぎない。カ
 マカナが先でなければならぬといふ
 は認識のあやまりで、さあうでも同じ
 ことが言える。バストスへ来て、新
 なづかひのついで、「こゝはそんなこと
 同題にしていません」とさして感心し
 ました。その意味は、そんことをあ
 るのかといふことと更に一驚を喫した
 次第です。
 とにかく戦後の教育改革は根本的
 であつて形の上ではアメリカ教育の動
 告第六三三三利、小中九年中学三年高等
 学校三年を實施（ギム教育と一）して
 居ります。アメリカは悪意があつて
 々々事を押しつけたのではな。男女
 共学はいけなかつたか、たのも共学
 そのものよりアメリカ嫌ひといふ及
 アメリカ感情がそつと声となつたも
 のであります。話が板へ外れますがア
 メリカ占領軍はいやいやでしようが
 ないが、日本に付して善政を大々に行
 ないが、日本に付して善政を大々に行
 したか、被占領國として日本はま
 だよかつた方ではありませんか、では
 日本の人々の大部分がアメリカ嫌ひであ
 るかといふとさうでもないのです。ま
 ア占領軍にしてはいかたつたとい
 りが常識として、日本人立入り禁止
 の札を立てたり、又は侮辱的制限を
 加えたり、さし合ひやを重し多かつた
 といふ面ではアメリカ嫌ひを、戦利
 たるは多かつたと思ひます。
 一併國權の自由な國と言はれず、ア
 メリカが自由な國家権力が増大して
 ると弱小國たる日本をさす、すて
 おけなく、日本に世話をやきす
 るようになった結果、色々な事に口を
 出さず、昔のお巡さんの感情をのま
 んです。此のフウジルは又特別に自由
 な天地で、吾々外國人も一人入國し
 てしまふ旅行も宿泊も自由、獨り
 又干渉するもの少い國でありました
 戦前の日本は個人といふもの全く無視
 し過ぎ、すべし天皇中心天皇第一主義
 政治を基とし人間である前に日本人た
 りと教育して、いた、天皇を全くの偶像
 化してしまひ、ムリヤリ國民を訓練

移転御挨拶

私事

今般家事の都合に依り、ハラナ州ロ
 ドリーナ市に移転する事になりました。
 た。顧みまは、入植以来二十三年
 四ヶ月、此の年月は私にとりまして
 短かつた様でもあり又長かつた氣
 持ちも致します。此の長年月の間皆
 様より誠意あふるる御指導と温かい
 御交誼を賜りまして、今日に到りま
 したことを深く心に銘記し誠に感謝
 に堪えません。有難う御座いました。
 何卒此後共一倍の御交誼を賜ります
 よう御願ひ致します。
 末筆で失礼でございますがバストス
 の皆様、益々御健勝にて御繁榮あら
 んことを祈り、御礼を兼ね御挨拶申
 上げます。
 一九五五年十二月廿五日
 元サウテ區 在住
 青木運平 敬具

各位



クロン印
 トランス
 ホルマ
 ドール

皆様の冷蔵庫・扇風機

ラジオ、その他

電機具にフロン印

トランスホルマドールを

御つけ下さい

平均した電力が流入されるので

モートルをいためる心配が

ありません。御一新次不すく

上ヶ島製粉工場

各代理店 上ヶ島晴雄

此すようにはした、之が日本の本當の意
 三笠の宮と御交遊をいたいて居るが
 宮は御遠慮なく、その事を批判される
 事は、かつて日本の事情紹介をドイツ語
 でやつたことがある。その時、日本の
 天皇と國民とは情に於て父子である國
 民は赤子だといつた。するとあるドイ
 ツ人が、「何をいう此の偽善者奴、日本
 の天皇は常時剣と銃で守られてゐるで
 はないか、國民が眞に赤子なら何故天
 皇を剣銃で守らねばならぬか、フー
 ンカーで歩かせて見ろ、ごんを軍が起
 るか」と叫んだことがあります。日本
 の内幕を衝いたことばでした。
 しかし終戦後の天皇と國民の感情はど
 うでしょう、到る所で天皇の御入氣と
 いうものばかりかえり程であつたので
 ありませぬか、これがほんとうの親子
 の情、赤子の情であります。もちろ
 づつ戦後は、天皇はよく御旅行をなさ
 います。前触れという程のこともなく
 ある馱で只今陛下の御召列車が御通過
 になりますとアナウンスされると、多
 くの旅客は誰が注意しないでも期せず
 して整理し、時をわきまの真の申す
 陛下は、かろく手を振りになり乍ら
 所会釈をされる。その情景の美しさは銃
 剣で守られた頃より、遙かにありがた
 い感かして國民の胸をふびにふるわさ
 るのです。三笠の宮の御言葉をおかり
 すると何者か、兩者のじやまをしてい
 たことになりませぬ。三笠の宮と交友を
 いたいて居るのです。失礼ですが今夜
 御食事差上げ度、がと申上げると
 長んで私の御招待に承けて下さつて
 只今の身分の方がうれしいとあつて
 のです。今迄はいつきの者が何かと一
 々口を出して、何人にとりうるさかつた
 今は進もじやまをする者が居ないで自
 由でよろしいとあつて居るのです。カ
 ブキ映画にもよく御かりになるが特別
 席というものは、が場内で只今陛下
 が御入場下さいましたと放送すると皆
 立ち上り、椅子で御迎へするといふほ、之
 ましい有様です。
 陛下も同じこと、戦後の御多忙とい
 たら大したもので、御旅行は、会
 には出席される。國民を激励される、
 普通人にはできない程働かれ又御仕事
 も次々と多様です。陛下にはもつと
 もつと月給を差上げても誼も不服はな
 いと思はれる程であります。(つづく)

アメリカが日本と対して取った政策批判
 は、一身の都合上發表を止められたので
 残念な約束を守ります。(系音)

バストス短歌會報

十二月十一日哥友真神鳴草老盟市移転
 送別、年末哥会等を兼ねバストス短歌會
 第六十一回歌座を池田別館に開いた。当
 日はバストス生花師匠宮武勝甫氏が哥友
 として初出席、一段と活気を呈した。出席
 十二名、欠席投稿一名
 (雑詠は正月号に載す)
 席題「歳の暮れ」

- 一位(六點) かにかくに今年も終りぬアジサイの花は木蔭に咲きて静けし 森重羊鈴
- 二位(五點) 式嚴令しかれしまゝに暮れ迫る 山本一男
- 三位(四點) 煤掃きの日など記しておれせまる 渡部子工
- 三點以下各一首
- 十二人の哥友並びてカメラの前に 森重扶美
- 笑ひささめく忘年哥会 改本菊子
- 越えてナタールの買物にゆく 浅田孤舟
- 柿の実の太りていつしか年暮るれぬ 重道千代子
- 暑き日増しに身にこたえつ、 石橋奇峯
- 新来の技術移民は連れ立ちて 池田夜詩緒
- 珍しさにゆく羊の瀬の街 真神鳴草
- 三十度も送り迎えし師走なれど 宮武勝甫
- 歳の暮 てふ感じは薄し 伊勢兼風
- この白髪にわかれもなく、テニ過さ 何事兼風
- 今宵肉身をひた思いをり
- 来年は何歳に我はなるなりむと
- 妻に問えば、子等は笑ひぬ
- 寫真撮つて、まこと風情を残しなく
- 羊の暮には改事氣もをせ
- 不景氣な歳の暮れかなうらみかして加えて或嚴令よ

農具・金物・一坊

使ひよいカバデラ・アパー
 年末御贈答品いろいろ

ホント前 浮田金物店

まがった頭を良く見せる

男前製作所の技術!

(中島バールの上隣り)

サンジヨセ中學校卒業式

去る十二月二十日午後八時半シネパン
ホールにて、サンジヨセ中學校の
第十三回卒業式が挙行され、三十四名が
卒業の功を擧ぐり、卒業證書を授け
られた。
当日の式に出席の爲め、ジャネオ州知事
の代理として、リンコン、フレシア、司法
長官、Dr. ナト、前農務長官、教団より大
司教、ドンワーゴ、師其他随員を遣へ、ホテ
ル、池田に於て、パンケツケがあつた爲め、幸
甚、式開始は、やや遅れたが、今迄にない高
貴、大司教臨席を得て、一際光彩を放ち入
り、式をすまひ、感涙させられた。
校長フレシア、シストは、日本語で父兄へ、ソ
レ、レ、レ、を贈る筈であつたが、時間がな
くて、割愛したので、爰にのせることとした。

親愛なる父兄各位に贈る

フレシアシスト O F M

本日のおめでたい卒業式に当りまして
父兄の皆さまに、お贈りしたい私の最
初の言葉は、心からおめでどうしの一
言でありませう。
本日の皆様のお喜びは、長年お子さんへ
のご心配、或は、お苦勞の賜物
でなくて、何でありませうか。
今、あなた方のお子さんが、胸を
ふくらませて卒業證書を受け取り、
「お父様、お母様、長い年月、ほんとうに御
世話をかけてありがとうございませう。
私の爲めに流された涙の身いぎせいの
賜物は、一生忘れることはできません。
いつかでも、あなた達の煩悩を、手として、心
お厚養をつくすことを、ここに約束
いたします。お父様、お母様、ありがと
うございませう」と感謝することとし
よう。
父兄の皆様、今、お預りしたお子さん
方を再び御手許へお返し致します。
悪の渦巻である世間には、羊の皮をかむ
った狼が、沢山に居ります。お子さん方
を不幸に陥れようとする、牙を研い
で待つて居ることをお忘れなく、
将来
を、今迄より以上の注意を以て、保護
されませう。私ども、強ク、フアンシスコ
の弟子らは、サンジヨセ中學校、師範
商業の諸校をもつて、大きなギセイを私
達、教育に努力を盡して居ります。私
達、将来皆、人になり、つかり、した精神の子
を、もつよ、お喜びを得て、安堵の老後を送
ること、が、かまます。様、この意味に、
協力下さる様、願ひ致します。
卒業生の皆さま、父兄の皆さま（下段）

開店 おしらせ

マテイラ 取扱

ピンニヨ 及 パローバ

いろいろ あります

御買物数量まともれば、御座り
いたしませう

ニリーヨ

アメントヤン

米 及 糠

フエジヨ

其の他

雑穀類、御取引御利用下さい

オニマス、ホントより少し上

元後藤洋服店のあと

アルマゼン、パラナ

Armazem Parana

いよ 暮れも

おしせまりました

年始の御贈答品

は、カーホ、クリスタルの品に
おさめ下さい

美しい硝子器

カネー、紅茶セット

高級陶磁器類

又物類

台所用品

電気スタンド

電気アイロン

美しい植木鉢

卓上、おき物人形

カーホ、クリスタル

おし前 阪東商店



正段より
御目出度うございませう。とうろ、い、の、ま
でも、永遠に御幸福あやうございませう。お
いのり申上げます。

バストス市會開ク

一九五六年一月一日午前十時バストス市役所に於て初カマラが開かれ、此の市新市議全部を勤ツパン地裁選挙裁判事判事議士と認承式が行はれ、此の日以後バストス市會が合法的活動に入ることに、第一書記の任命(選挙)が行はれ、以て第一週回毎に市會を重ね、バストス市の選挙に當ることとなる由である、尚、新市長も一月一日より就任することとなる由

元旦互礼會

中央区では例年の通り、新年名刺交換會り互礼會を開くことになつてゐる

場所 一線會館(幼稚園)
日時 一九五六年一月一日午前九時

趣旨 年賀廻礼の煩を避け、一堂に會して互に年賀の口上を述べ、年賀式を行うにある

中央区の主催であるが、シツチから御参加ありても差支えありません

中央区の方を付、つとめて御出席なさる様々通知いたします

各位
バストス中央区

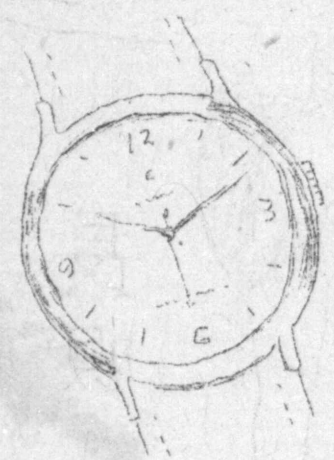
四Hクラブ講習會

至急講習生を募る

希望者は 藤青道 戸田道

時計 金貨属類

アリアンサ



Nossa Relojoaria
Av. Tomoço 785 Ruã,

修理確實
ツパン第一の時計店

ジュゼ時計店

お正月のヘルマネンテは
戸田ヨシ子の ↓
Permanente
Marta Rocha

Albatroz Sabão
Lava Melhor

手のあれぬ
よいサボン
こんな良い
サボンは
外にありません
バストス中の
信用ある者
とこにも
あり
ます
と御指定下さい

良い掘りだし物

場所 サンパウロ市より百〇回斜米
ジュンジャイ街道アスルビスト
十二アルケル三クワルト
内四アルケル半は野菜適地、他
は雑作地、バナナ百本、産相百
五十本あり、ユーカーリ三十本あり
レンガ建四室食堂台附、立派
ゴム輪馬車一台道具付、フロ二頭
アラード、スライス各一柄
水揚ポンプ(一時間二万五)一台
モトル(ガソリン)五トニ時間動く
マンゲイラ(ニ、カレ、カ、六〇米)
シケイロ(セソククード四室)
雑倉三〇×四
全域セルカトてあります
六百五十コントス、支拂方法は
初年度に半金入ル、残りを二年
拂いとす
こんな良い掘り出し物は又とありません
御問合せは、南銀の前
戸田美容院
戸田源作 道
C.P. 五十六

新作舞踊バレエ 盛 沢山のフロクラマ

長唄 藤娘 (尾上菊若)

長時間の熱演

尾上菊昇 得意の一人二役

早替り



久方ぶりのお見得 何卒よろしく御引立の程 願上休ます

花吹雪 お静 礼三郎 三幕

伯光 團

日時 来る一月四日夜七時開場

場所 バストス シネバンテイランテ

入場料 大人三十針 小人十五針

地元での初興行一座張り切って 堂々四時開演にわたる 大熱演、特別盛り沢山のフロクラマを ごさいます

賑々しく御来場の程 遍に御待ち申上休ます

尾上菊昇

一座

敬白



菊若の藤娘